

毒婦の日本史 ～祈りは呪い、愛は毒～

著者 小林明 江戸文化風俗史研究家

四六判 ソフトカバー 256P

恋、嫉妬、裏切り――

強すぎる情念は、女を“もののけ”に変える。

清姫は大蛇となって男を焼き殺した。

八百屋お七は恋のために放火した。

四谷怪談のお岩は怨霊となり、淀殿は“妖女”と恐れられた。

本書は、伝説として語られてきた女性たちの物語を辿りつつ、その背後にある史実と、女の情念を読み解く一冊です。

- ✓ 清姫・八百屋お七・お岩など
日本人が知る“妖女伝説”の史実を解説
- ✓ 大奥事件・戦国女性・鬼女伝説
人物ドラマとしても面白い日本史読み物
- ✓ 歴史・怪談・民俗のクロスジャンル
歴史棚＋怪談棚の両方で展開できます
- ✓ 「嫉妬」「狂恋」「怨念」
SNSでも話題化しやすいテーマ



書名	ご注文数	ハガキ大POP
毒婦の日本史 ～祈りは呪い、愛は毒～ 978-4-86537-325-7 予価¥1,980 (本体¥1,800)	冊	枚



「広重『名所江戸百景』の今を見に行く」
978-4-86537-320-2 定価¥2,200 (本体¥2,000)

●既刊書籍のご注文も
お待ちしております

注文数

冊

貴店印

FAX返信先

03-3528-9802

ご注文締切日

5月1(金)

※鉄人社はフリー入帳です!!